

第7次中期3ヶ年計画実践に伴う
組合員アンケート調査結果報告書



平成29年12月15日
みやぎ登米農業協同組合

調査概要

1. 調査のねらい

- 組合員の現状と中心農業者の年代を調査する。
- 組合員の後継者の状況について調査する。
- 5年前のアンケート調査との一部比較し動向がどのように変化しているか調査する。
- 本年より3ヶ年計画をスタートさせているが、組合員は3年後どのような経営を考えているか調査する。
- 集落営農ビジョンづくり運動を進めているが、組合員の集落営農に対する考え方を調査する。
- 組合員がJAにどのような事業への取組みを望んでいるのか調査するとともに、3ヶ年計画へどのように反映させるかを検討する。

2. 実施日程

平成29年8月31日～平成29年9月15日

3. 対象者数

組合員戸数 10,884 回答数 5,974 回答率 54.89%

4. 調査結果

A アンケート調査の設問別回答内容

- 回答者の年齢構成は、60歳以上が全体の7割を占め高齢化が伺える。
- 農作業の状況については、半数の方が全部または一部を作業委託している。自分で作業をしているが3割となっており、3年後の目標では現状のままで良いが9割となっており大きな変革は考えていない。
- 拡大したい部門は、主食用米が最も多く次いで繁殖牛、飼料用米の順となっており水稲部門が6割を占める。農業生産を拡大しようと考えている方は全回答者の9%となっている。また、野菜や大豆、麦等の土地利用型作物での取組みは消極的である。
- 農業後継者に関する設問では、半数の方に後継者がいない。後継者の年齢は50歳以下が8割以上を占め比較的若い後継者が存在する。
- 集落（地域）の中での位置づけについては、中心たる農業者であるが1割程度存在している。また、集落内に地域農業の中心となる担い手がいるのは3割程度であり、担い手の内訳は個人の農業者が7割、法人が・集落営農等が3割となっている。また、担い手は今後10年以上農業を継続できると考えている方は6割であり、法人や集落営農組織の新設や再編が必要になっていると考えている。

- 担い手がない場合は、やれるうちは自分でやるが約半数、委託するが半数となっていて、集落営農組織やグループや法人が必要と考えている方が半数を占め、そのような組織が設立されれば作業を委託したいという方が6割となっている。
- JAへの要望については、多い順に①低価格資材の供給 ②担い手就農・育成支援、③集落営農組織や生産集団等の設立支援 ④生産コスト低減技術と経営指導 ⑤販売努力による契約栽培の推進等である。

B 前回調査との比較

- 回答者の年齢構成は、60歳以上が全体の7割を占め前回調査より1割程度増加し大幅に高齢化が進んでいる。
- 農業後継者に関する設問では、農業後継者がいるという割合が15ポイントほど多くなっている。
- 集落（地域）の中での位置づけについては、中心たる農業者であるが1割程度であり前回同様である。
- 生産規模の拡大については現状維持が今回調査で9割と前回調査より約30ポイント弱増加している。また、拡大意欲も前回調査から5ポイント減少している。（前回12.1%、今回7.4%）離農・縮小したいが20ポイント弱増加している。（前回2.8%、今回21.8%）
- 拡大したい部門は、水稻部門が6割、次いで畜産、園芸の順となっておりで前回同様。園芸への取り組み希望が大幅に減少している。（前回11.3%、今回1.0%）
- 農業経営を永続的に続けるためには、集落営農組織やグループや法人が必要と考えている。

第7次中期3カ年計画実践に伴う組合員アンケート集計

(全町域集計)

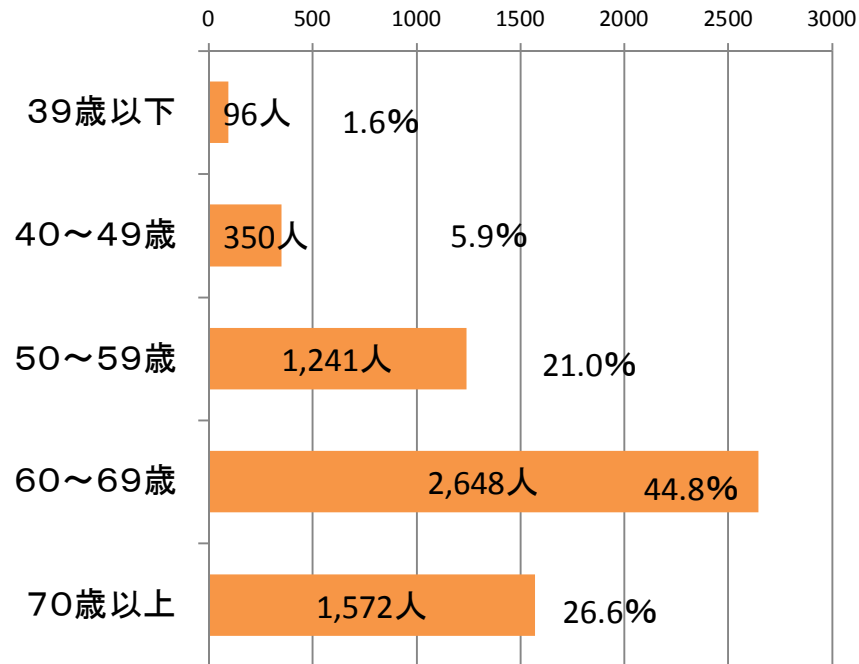
アンケート実施期間:平成29年9月

対象者数 10884

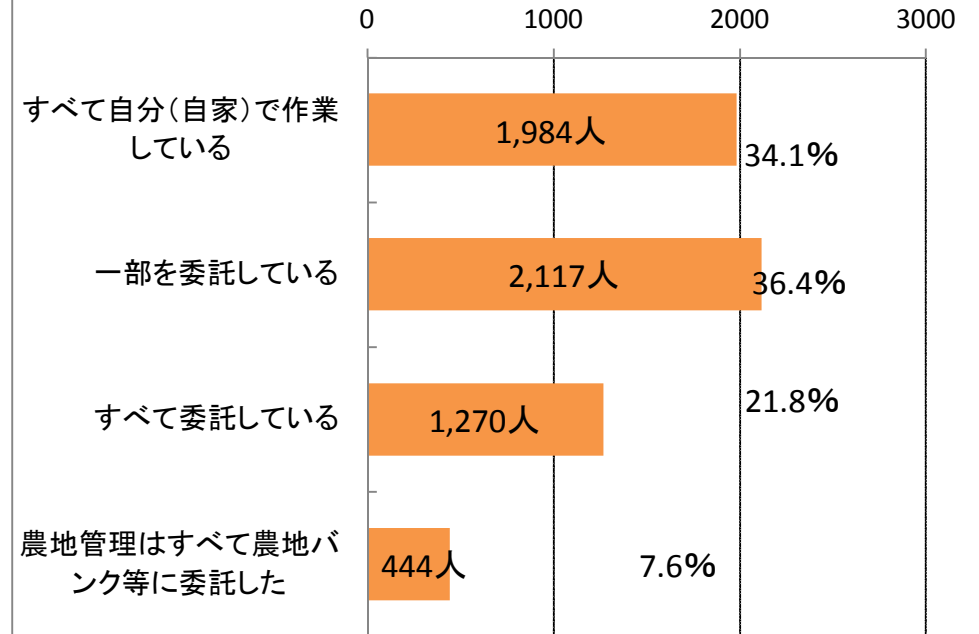
回答数 5974

回答率 54.89%

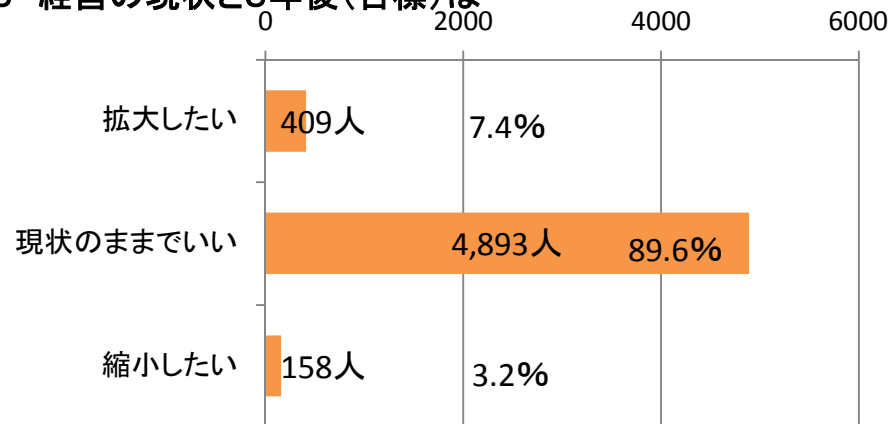
1 あなたの年齢を教えてください。



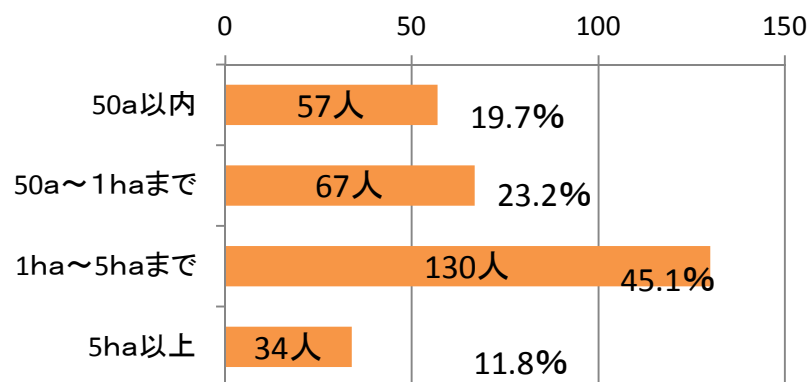
2 農作業の状況をお聞かせください



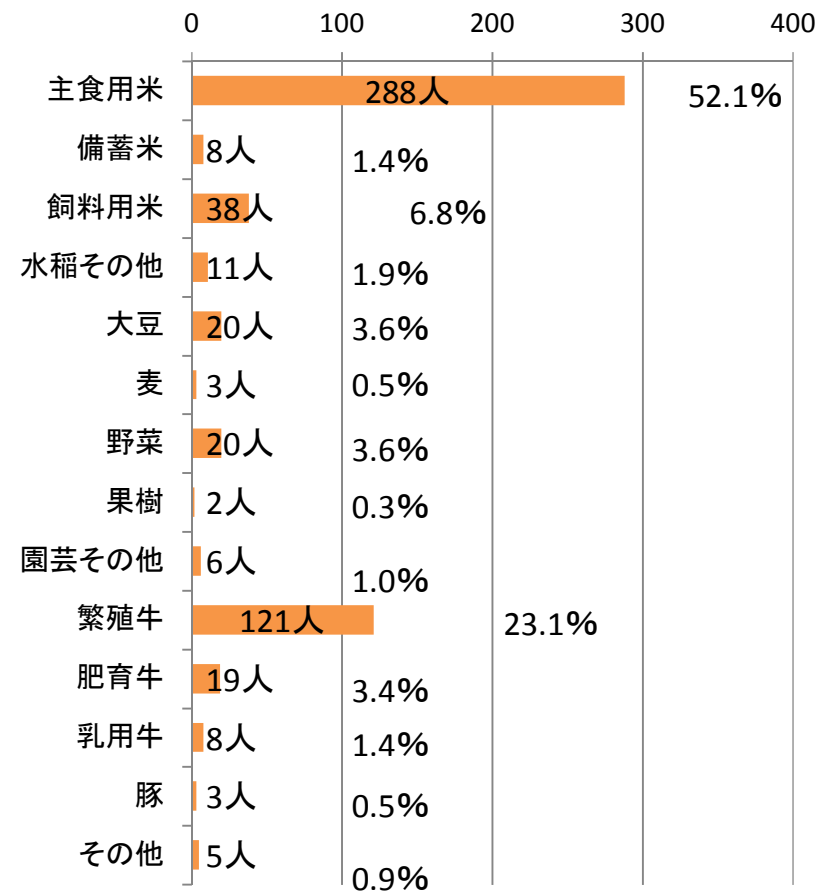
3 経営の現状と3年後(目標)は



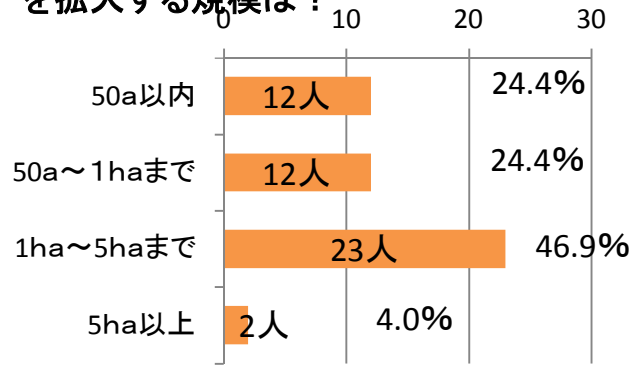
3-①-2 水稲(主食用)の拡大したい面積は？



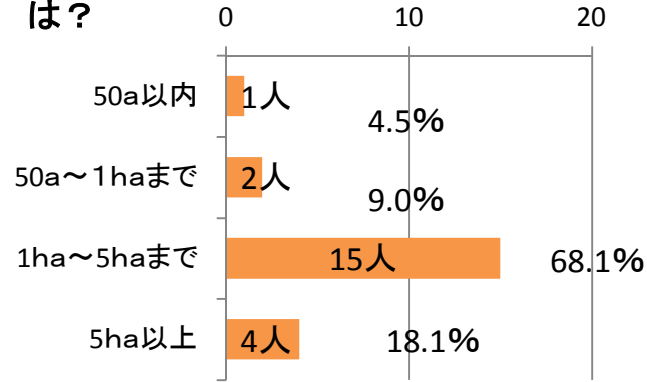
3-① 拡大したい方の中で、取組みたい品目は？



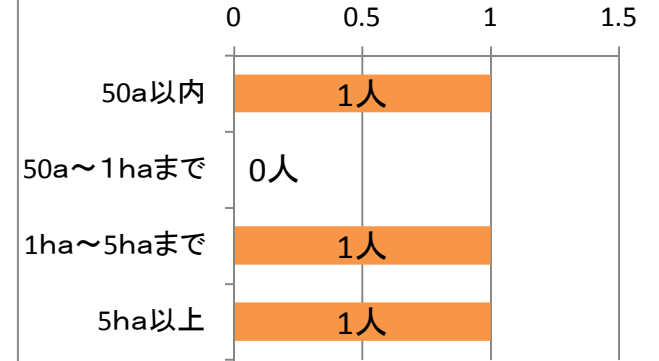
3-①-2-2 水稻(飼料用米等)を拡大する規模は？



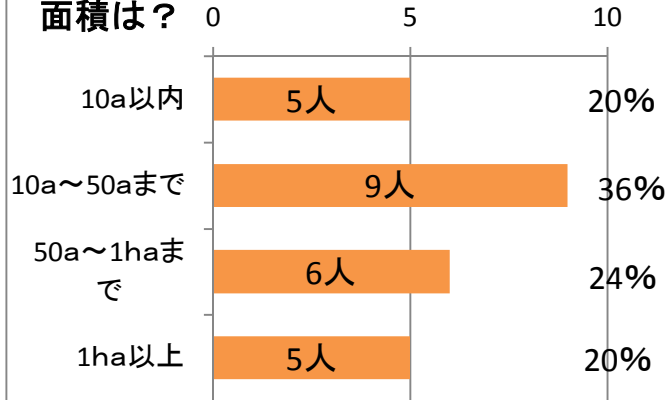
3-①-3 大豆を拡大する面積は？



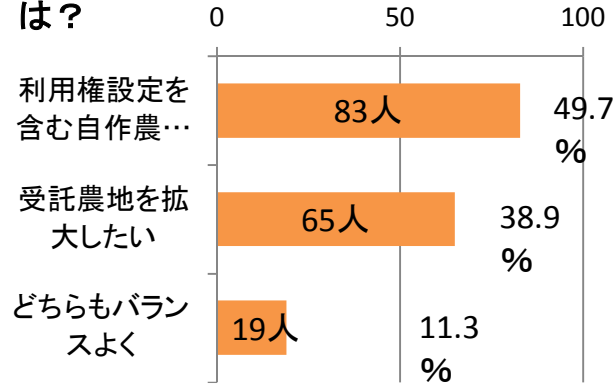
3-①-4 麦を拡大する面積は？



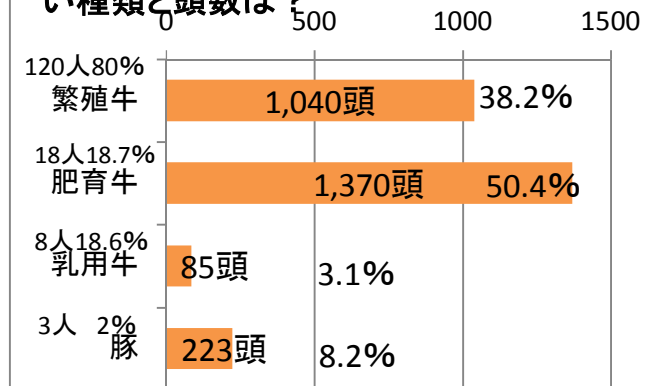
3-①-5 野菜・果樹を拡大する面積は？



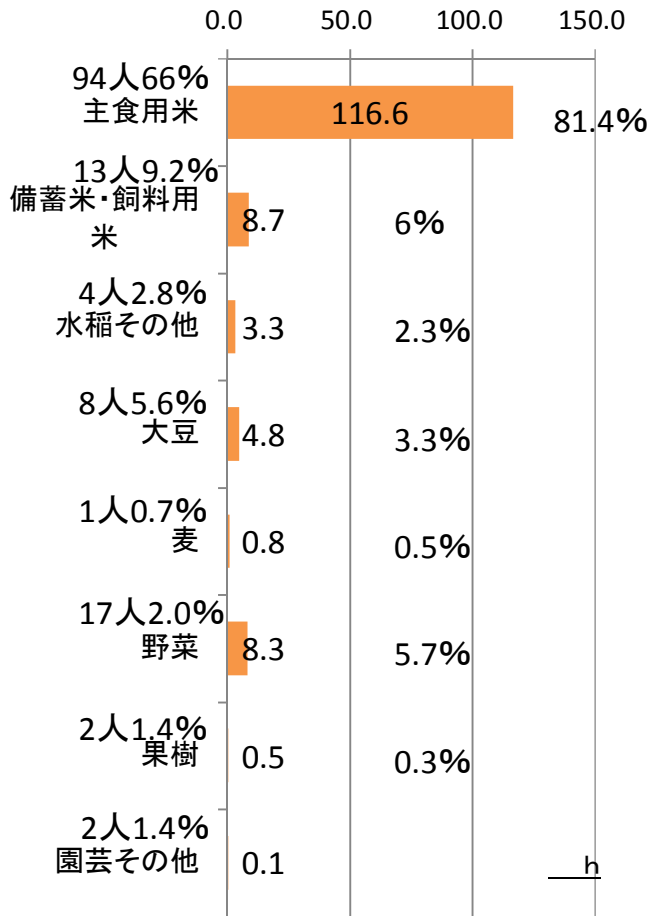
3-①-6 拡大する面積の内訳は？



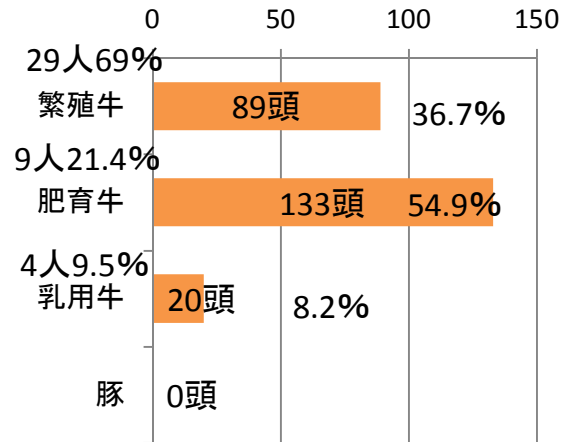
3-①-7 畜産の場合、拡大したい種類と頭数は？



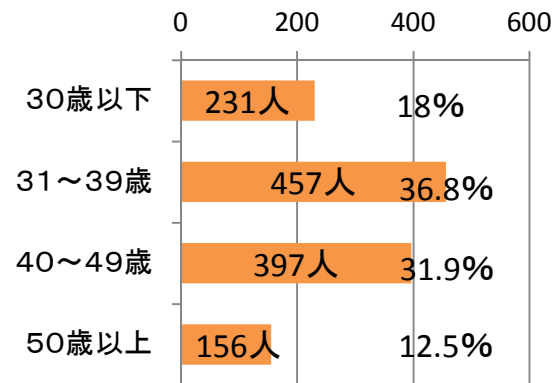
3-③-1 縮小したい品目と規模は？(農地)



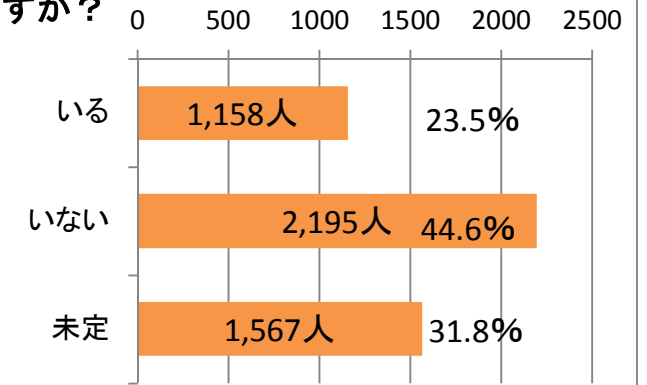
縮小したい頭数は？(畜産)



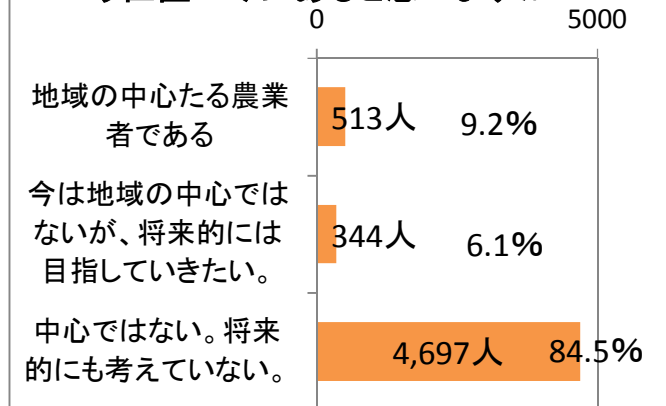
5 後継者の年齢を教えてください



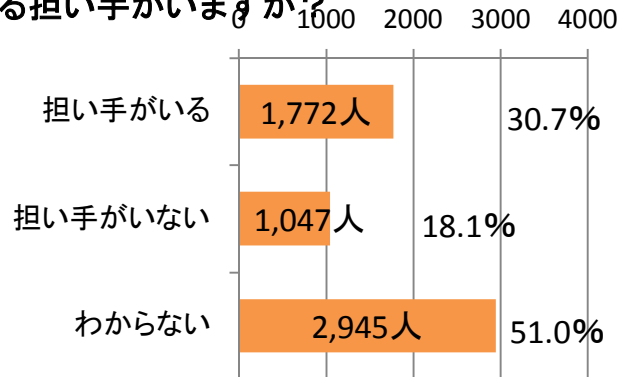
4 農業に従事する後継者はいますか？



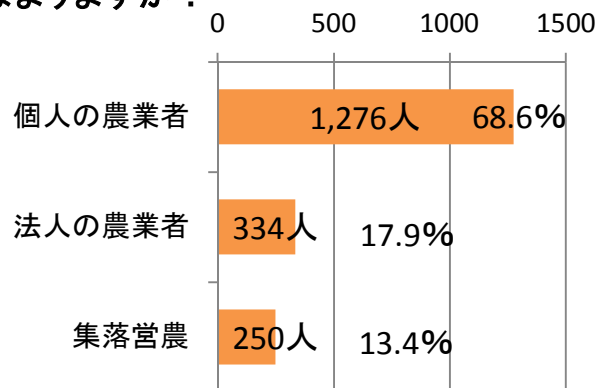
6 あなたは集落(地域)の中でどういう位置づけにあると思いますか



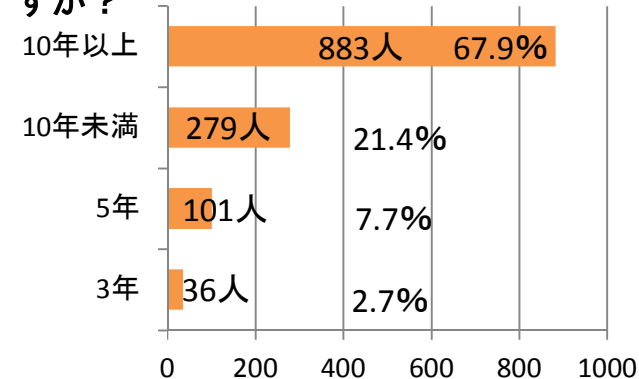
7 あなたの集落(地域)には、現在、これからの地域農業の中心となる担い手がありますか？



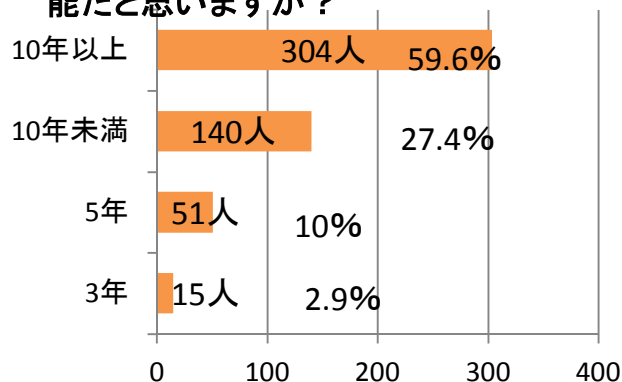
8 その担い手は次のどれに当てはまりますか？



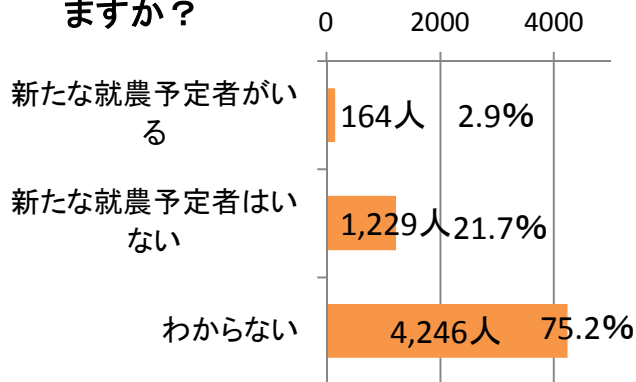
9 その個人農業者は、今後何年ぐらい農業が持続可能だと思いますか？



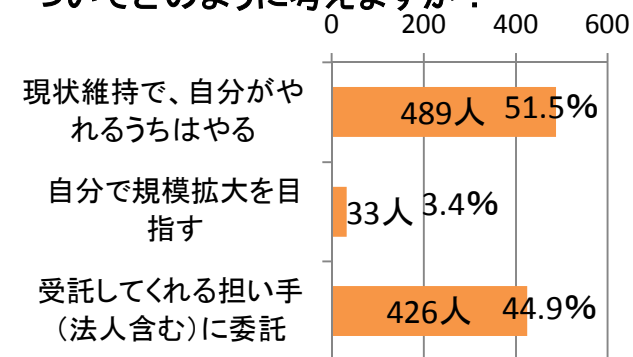
10 その法人並びに集落営農組織は、今後何年ぐらい農業が持続可能だと思いますか？



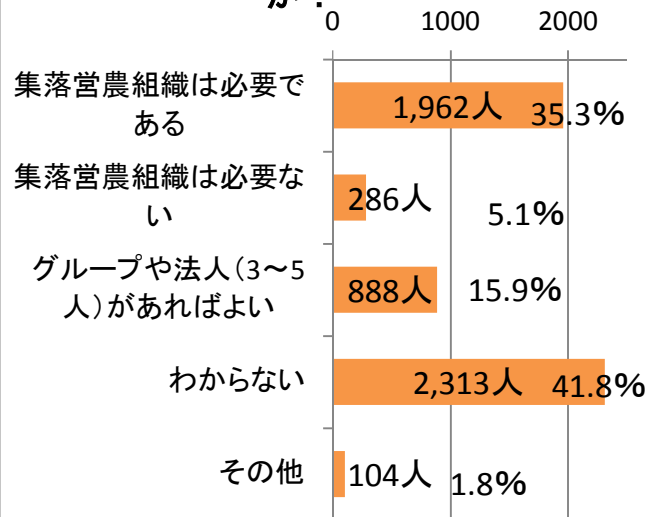
11 あなたの集落(地域)には、今後、新たに就農する予定の方はいますか？



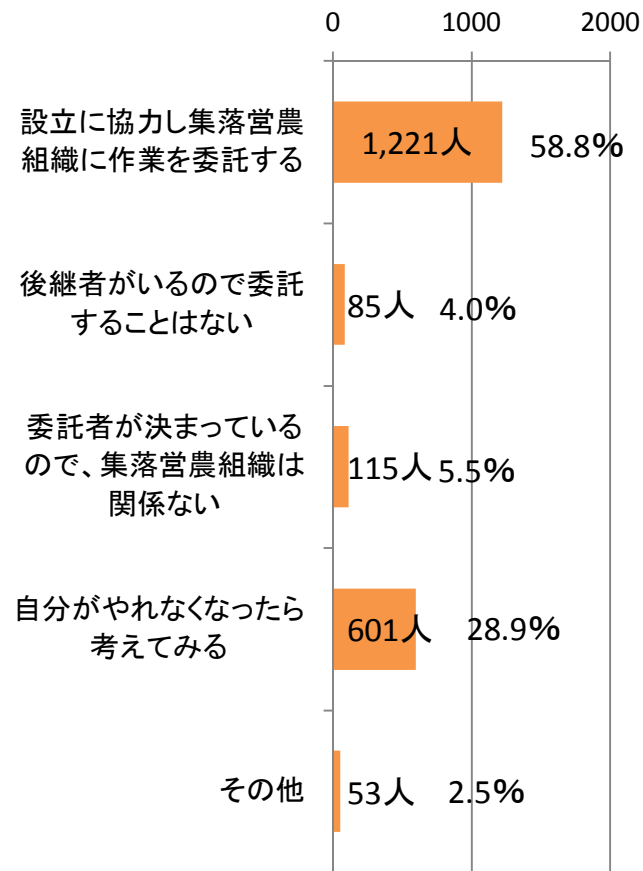
12 Q7で②と回答した方 担い手がない場合、将来の農業経営についてどのように考えますか？



13 あなたの集落に集落営農組織
(法人を含む)は必要だと思います
か？

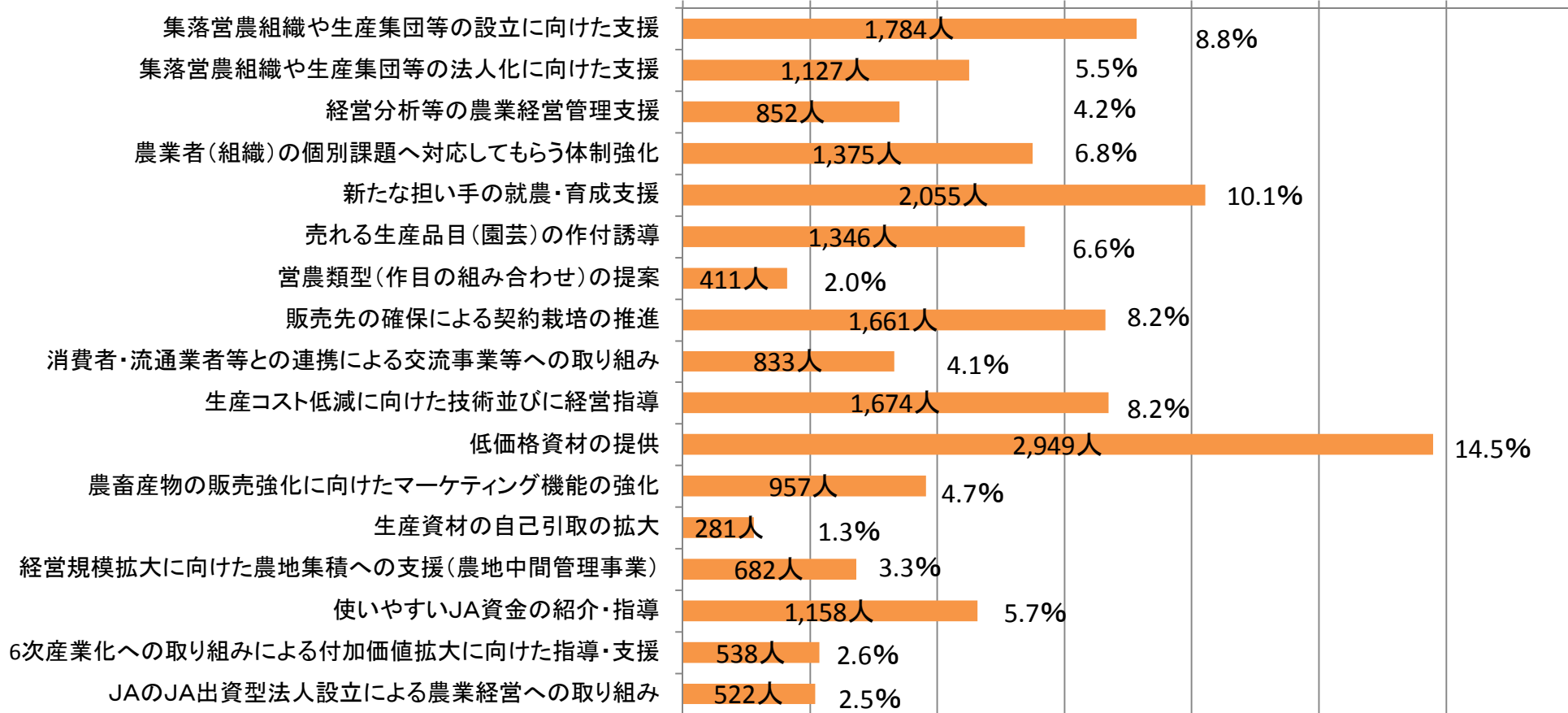


14 Q13で①と回答した方 集落
営農組織が設立されたら、その組織
に加入し農作業を委託しますか？

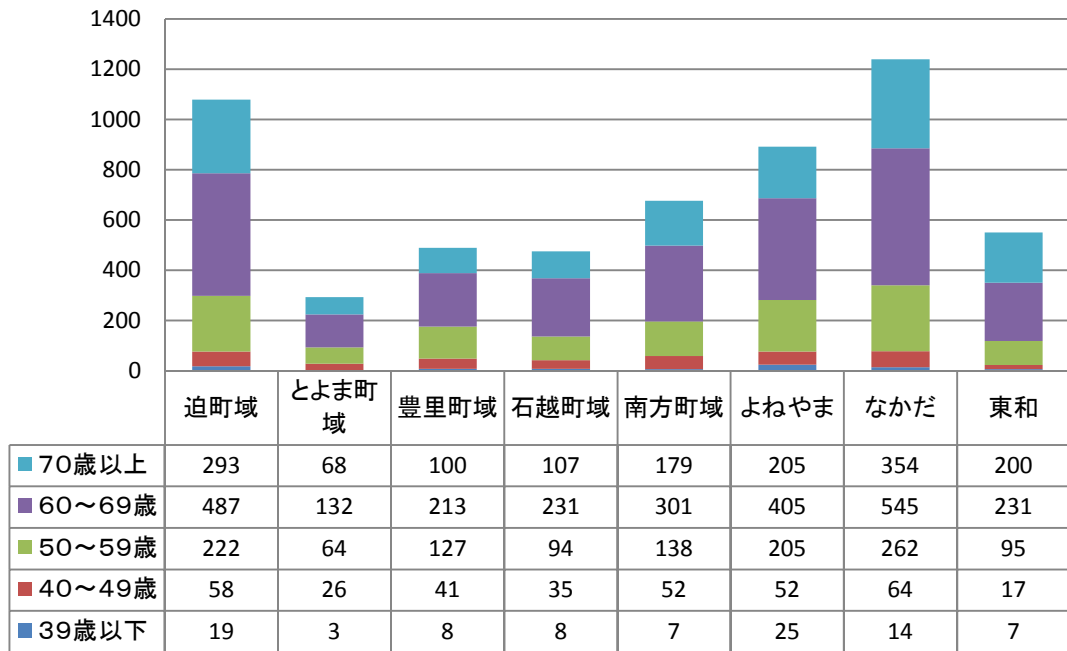


15 地域農業の維持による農業所得増大と農業生産拡大に向けて、JAに優先的に取り組んでほしい事項を教えてください

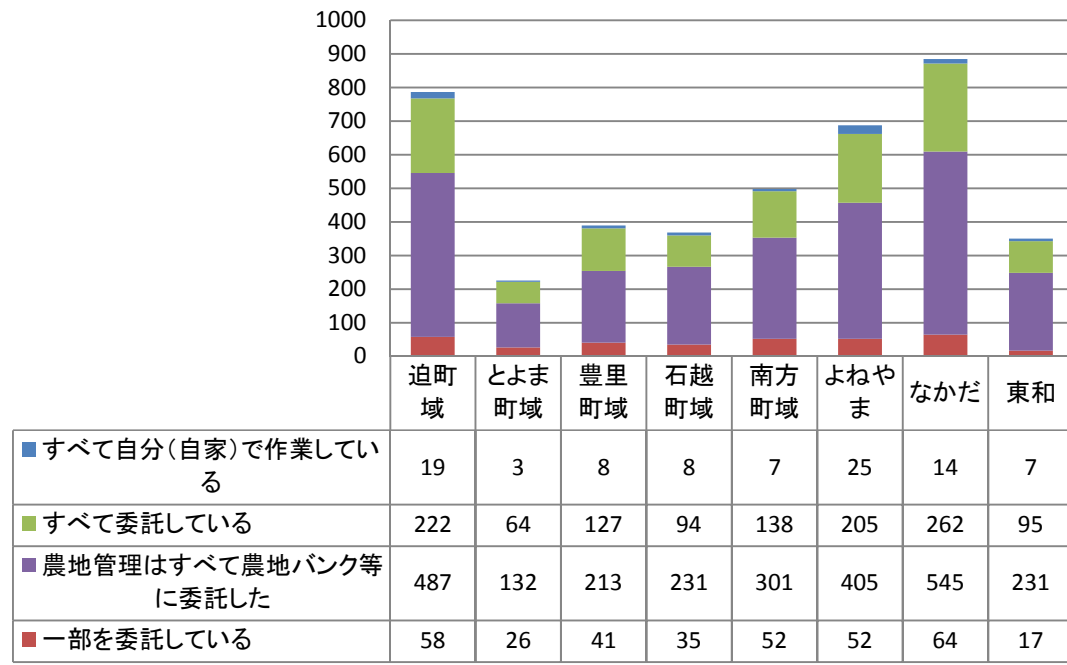
0 500 1000 1500 2000 2500 3000 3500



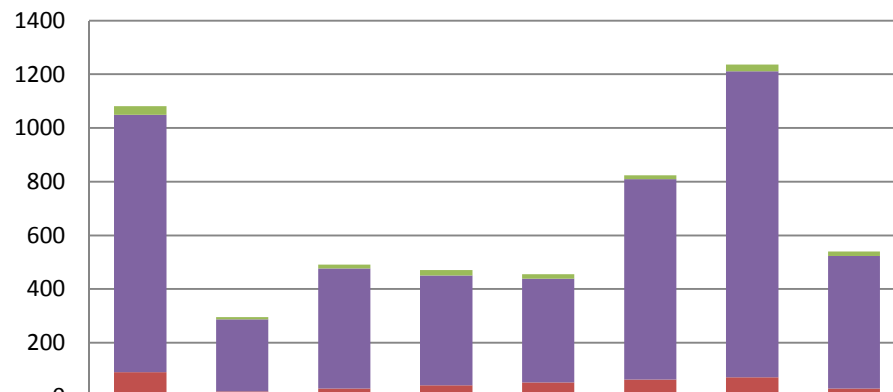
1 あなたの年齢を教えてください。



2 農作業の状況をお聞かせください

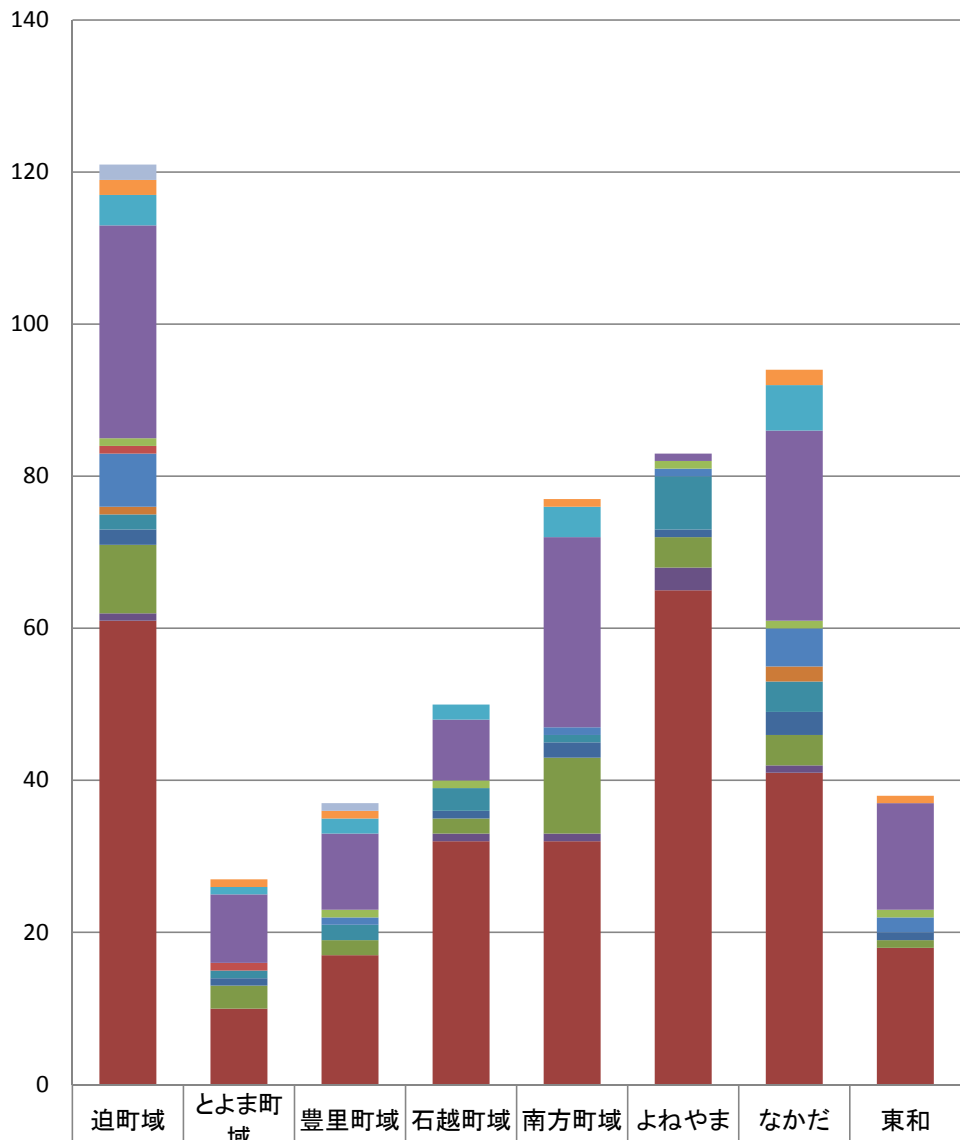


3 経営の現状と3年後(目標)は業の状況をお聞かせください



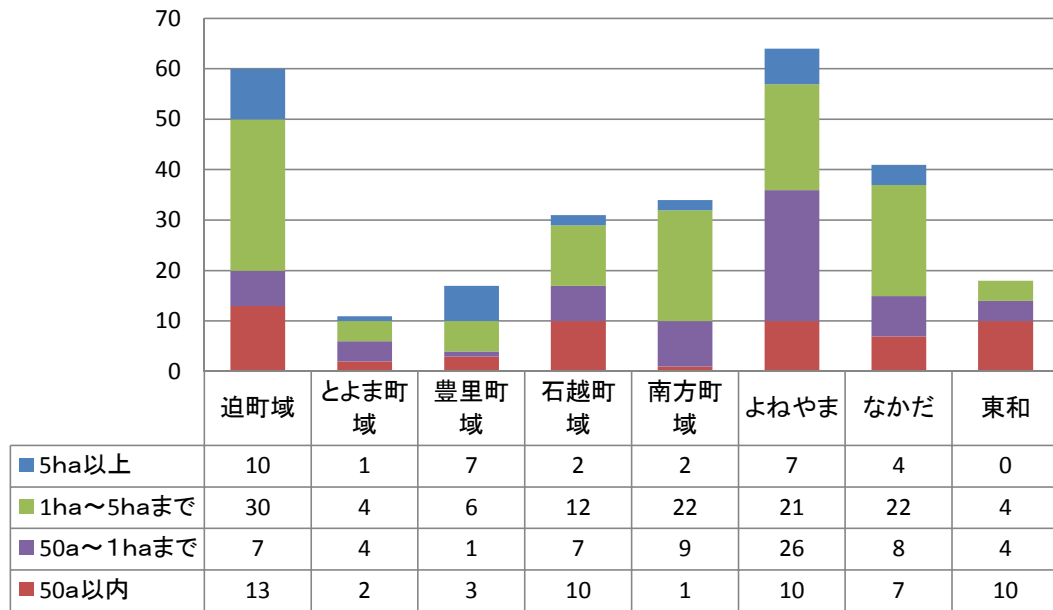
	迫町域	とよま町域	豊里町域	石越町域	南方町域	よねやま	なかだ	東和
■ 縮小したい	32	9	14	21	17	14	25	17
■ 現状のままでいい	959	268	447	409	386	747	1140	493
■ 拡大したい	90	19	30	41	52	63	71	30

3-① 拡大したい方の中で、取組みたい品目は？

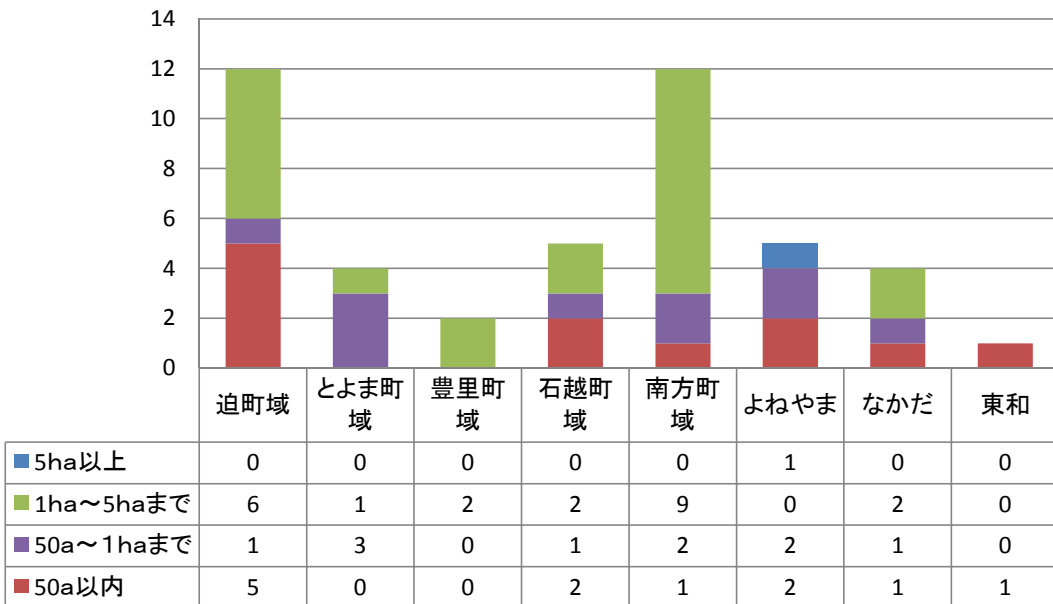


	迫町域	とよま町域	豊里町域	石越町域	南方町域	よねやま	なかだ	東和
豚	2	0	1	0	0	0	0	0
乳用牛	2	1	1	0	1	0	2	1
肥育牛	4	1	2	2	4	0	6	0
繁殖牛	28	9	10	8	25	1	25	14
園芸その他	1	0	1	1	0	1	1	1
果樹	1	1	0	0	0	0	0	0
野菜	7	0	1	0	1	1	5	2
麦	1	0	0	0	0	0	2	0
大豆	2	1	2	3	1	7	4	0
水稲その他	2	1	0	1	2	1	3	1
飼料用米	9	3	2	2	10	4	4	1
備蓄米	1	0	0	1	1	3	1	0
主食用米	61	10	17	32	32	65	41	18

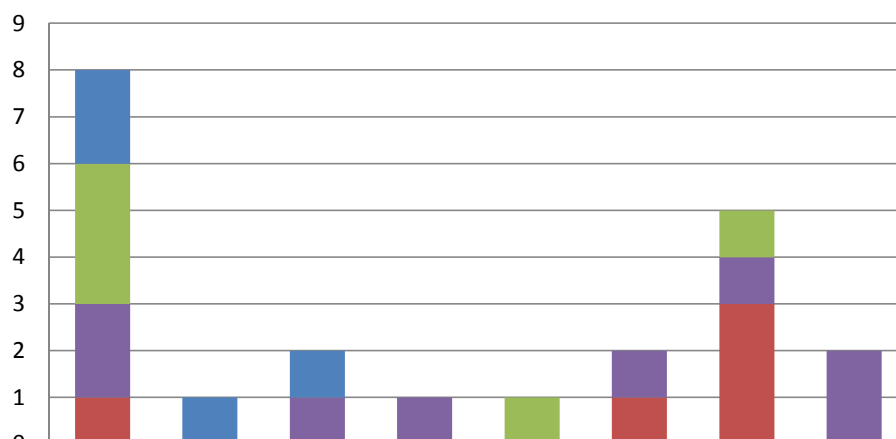
3-①-2 水稻(主食用)の拡大したい面積は？



3-①-2-2 水稻(飼料用米等)を拡大する規模は？

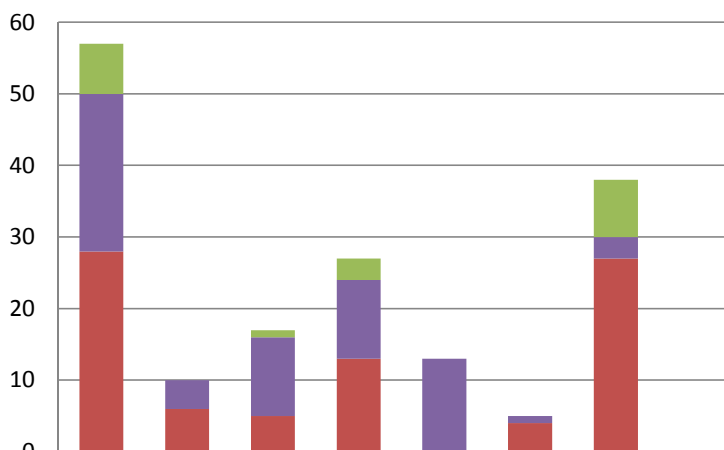


3-①-5 野菜・果樹を拡大する面積は？



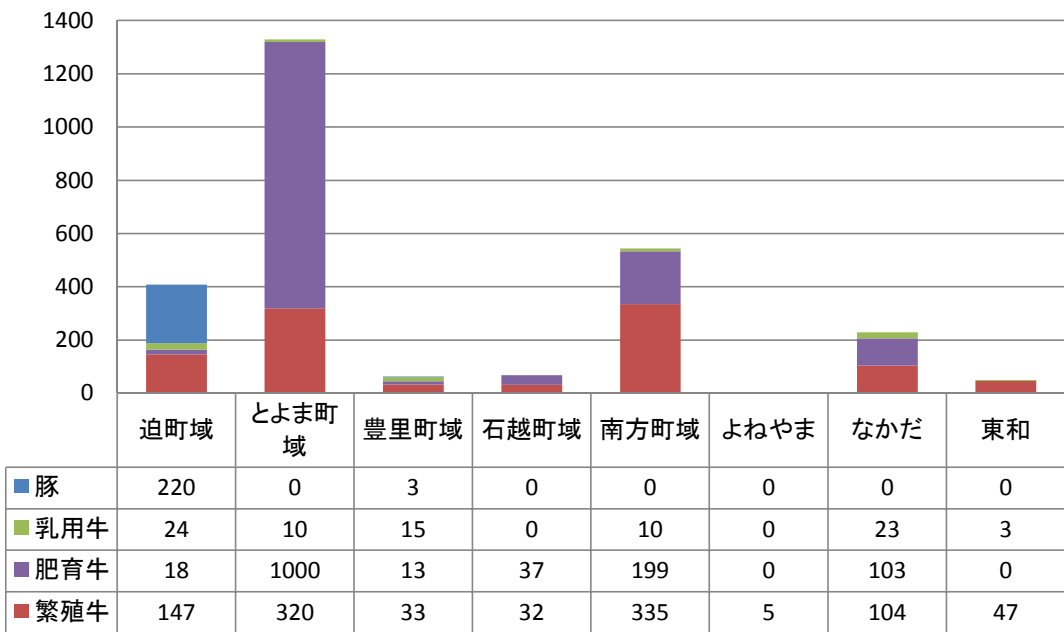
	迫町域	とよま町域	豊里町域	石越町域	南方町域	よねやま	なかだ	東和
■ 1ha以上	2	1	1	0	0	0	0	0
■ 50a~1haまで	3	0	0	0	1	0	1	0
■ 10a~50aまで	2	0	1	1	0	1	1	2
■ 10a以内	1	0	0	0	0	1	3	0

3-①-6 拡大する面積の内訳は？

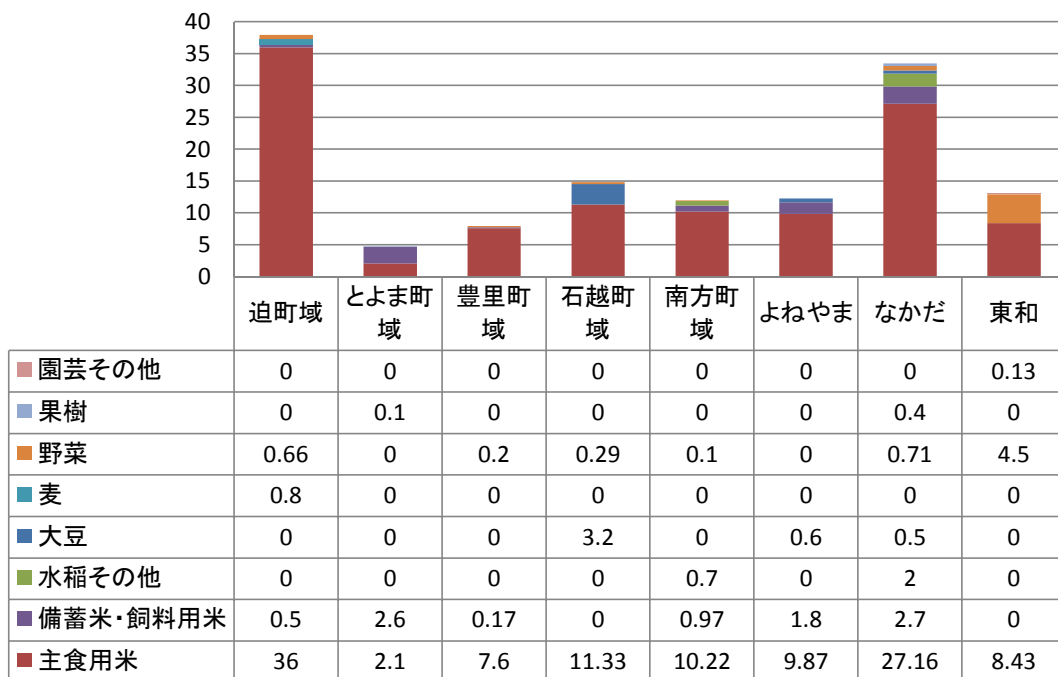


	迫町域	とよま町域	豊里町域	石越町域	南方町域	よねやま	なかだ	東和
■ どちらもバランスよく	7	0	1	3	0	0	8	0
■ 受託農地を拡大したい	22	4	11	11	13	1	3	0
■ 利用権設定を含む自作農地拡大	28	6	5	13	0	4	27	0

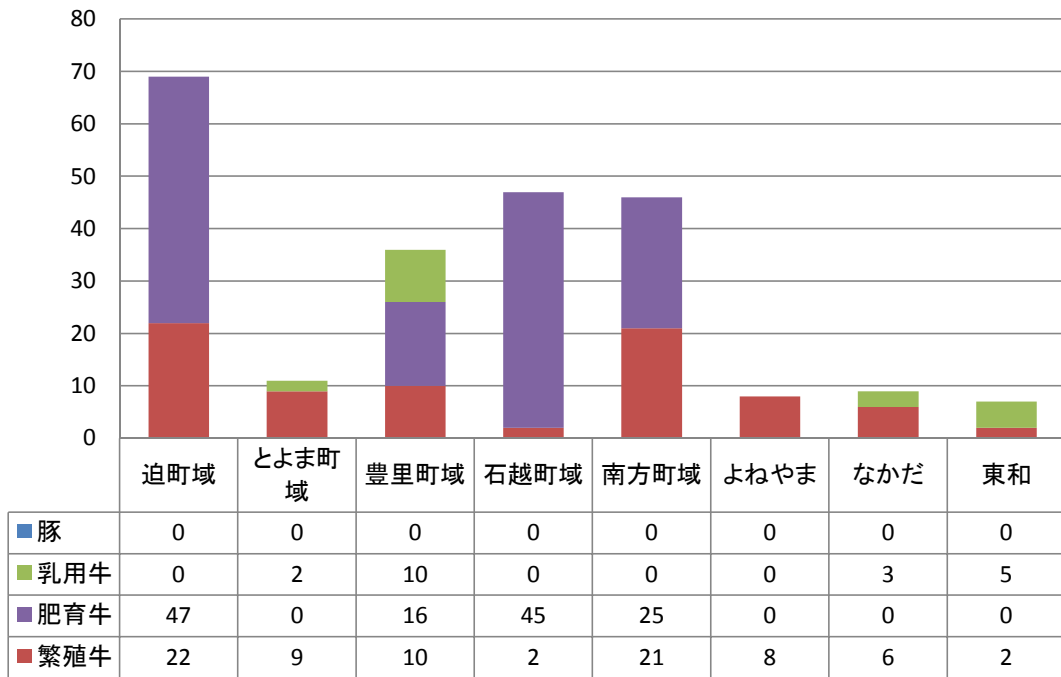
3-①-7 畜産の場合、拡大したい種類と頭数は？



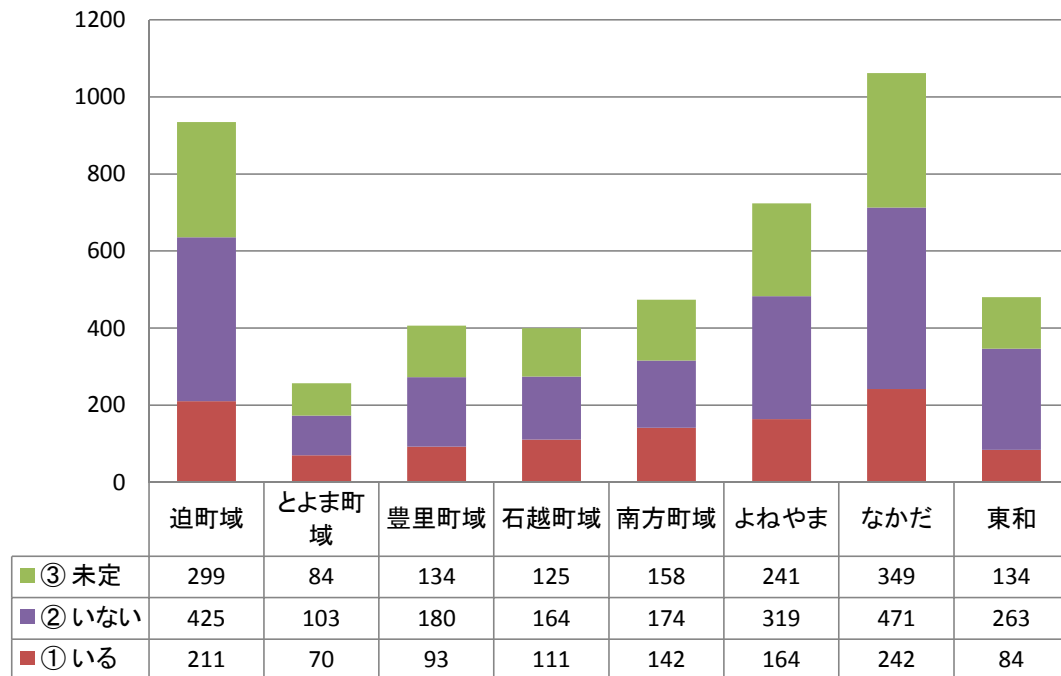
3-③-1 縮小したい品目と規模は？



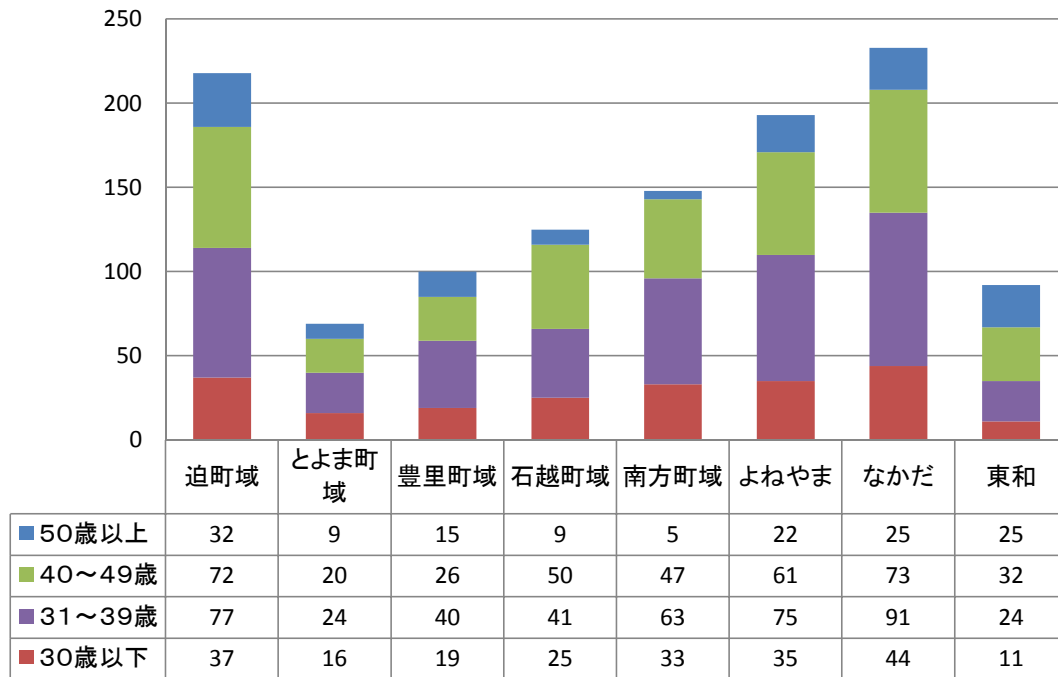
縮小したい頭数は？(畜産)



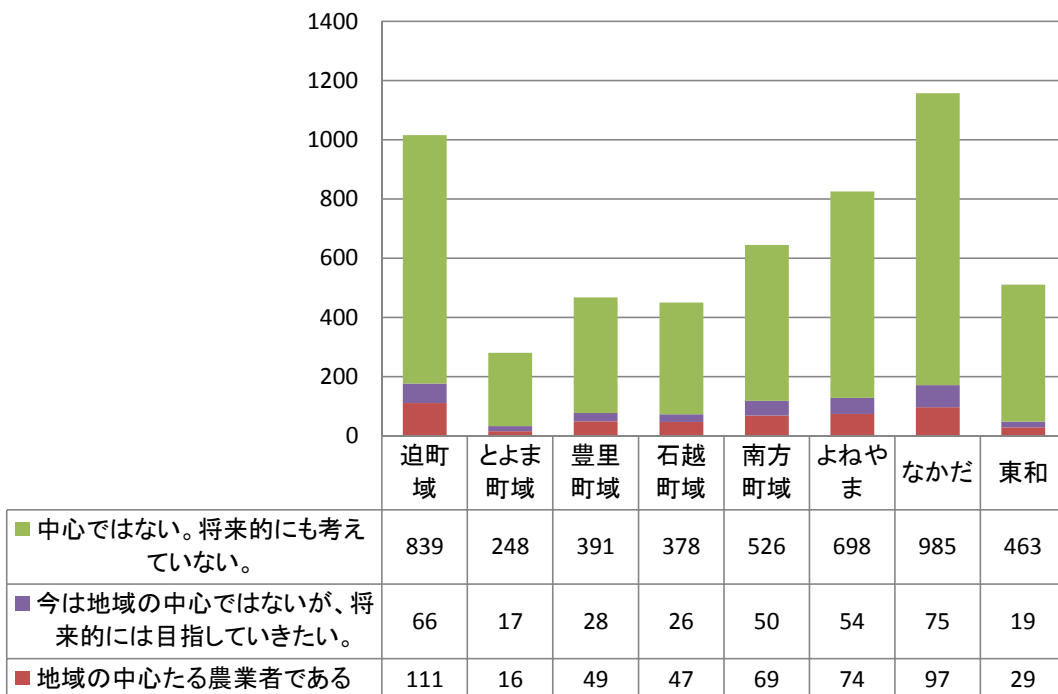
4 農業に従事する後継者はいますか？



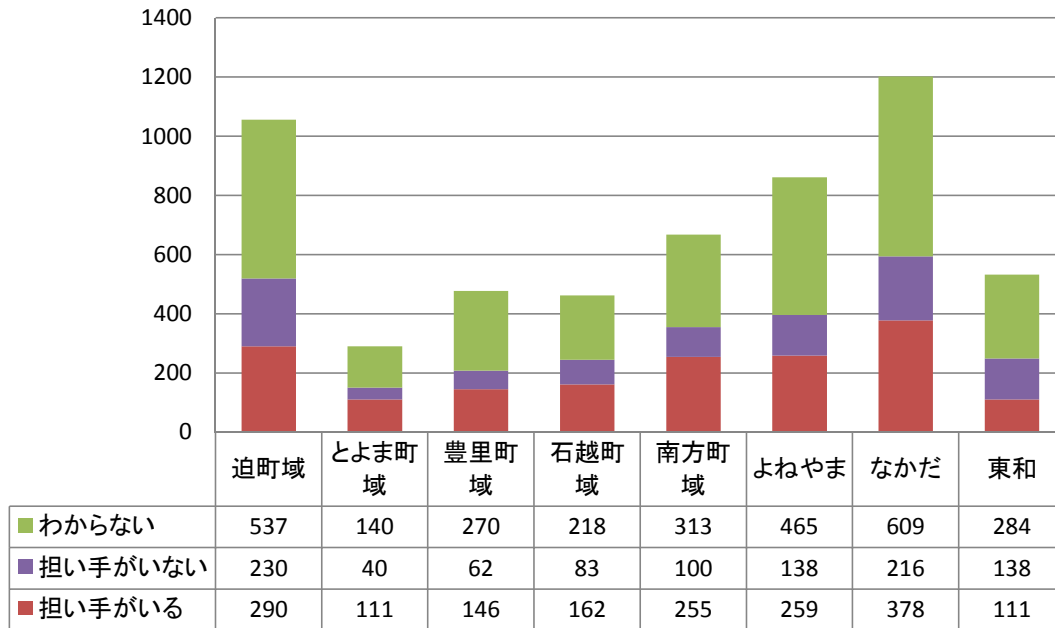
5 後継者の年齢を教えてください



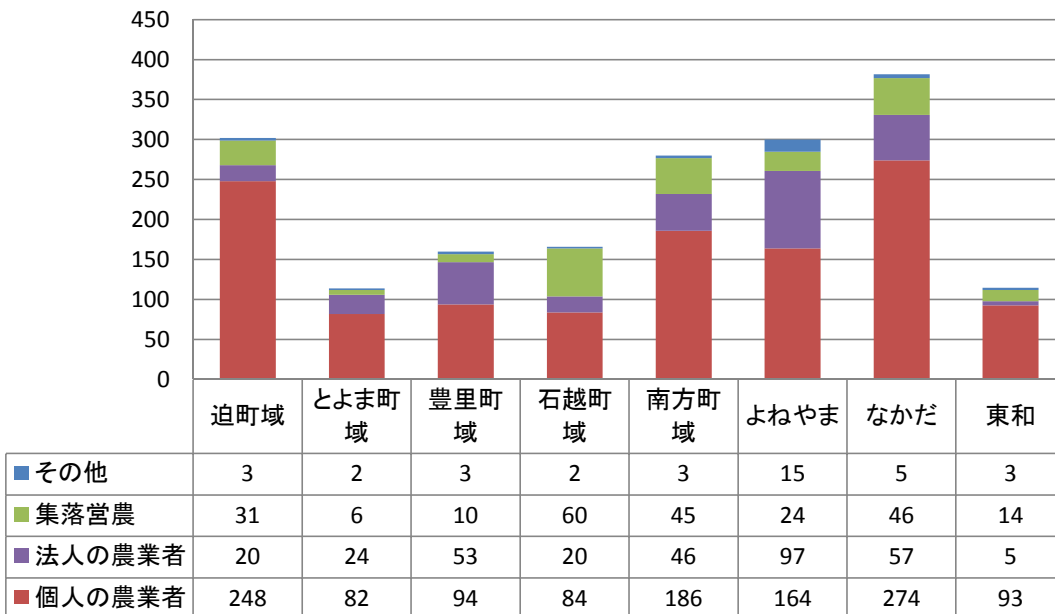
6 あなたは集落(地域)の中でどういう位置づけにいらっしゃいますか



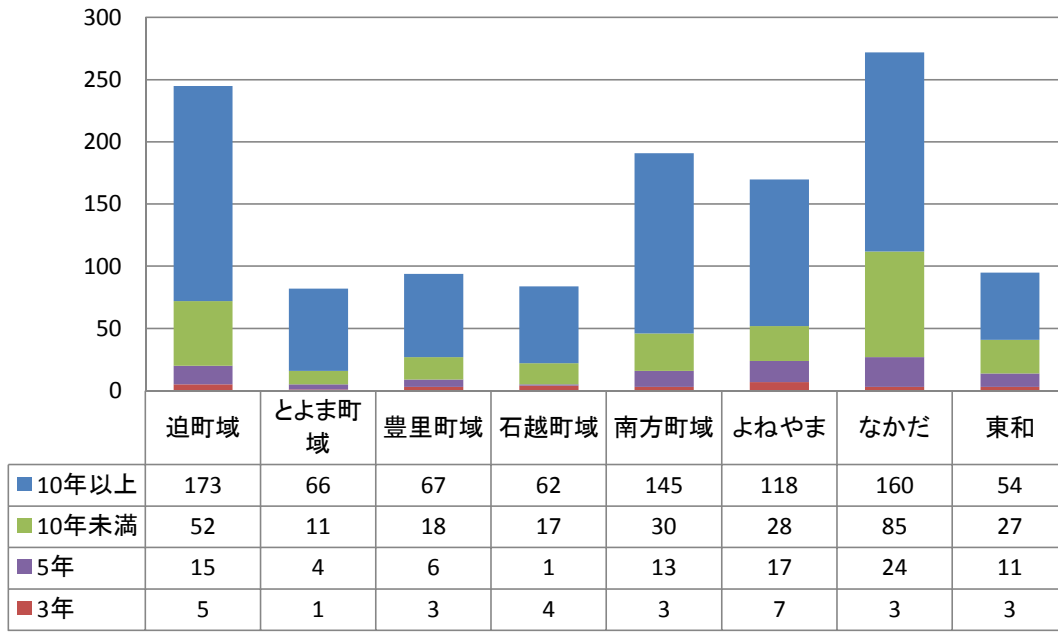
7 あなたの集落(地域)には、現在、これからの地域農業の中心となる担い手はいますか？



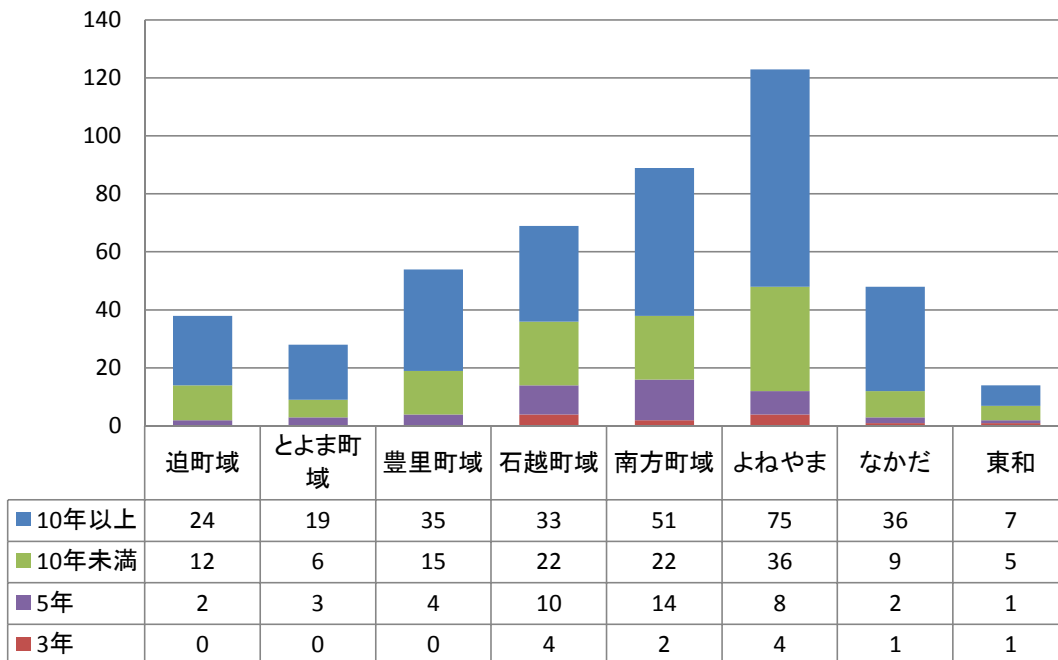
8 その担い手は次のどれに当てはまりますか？



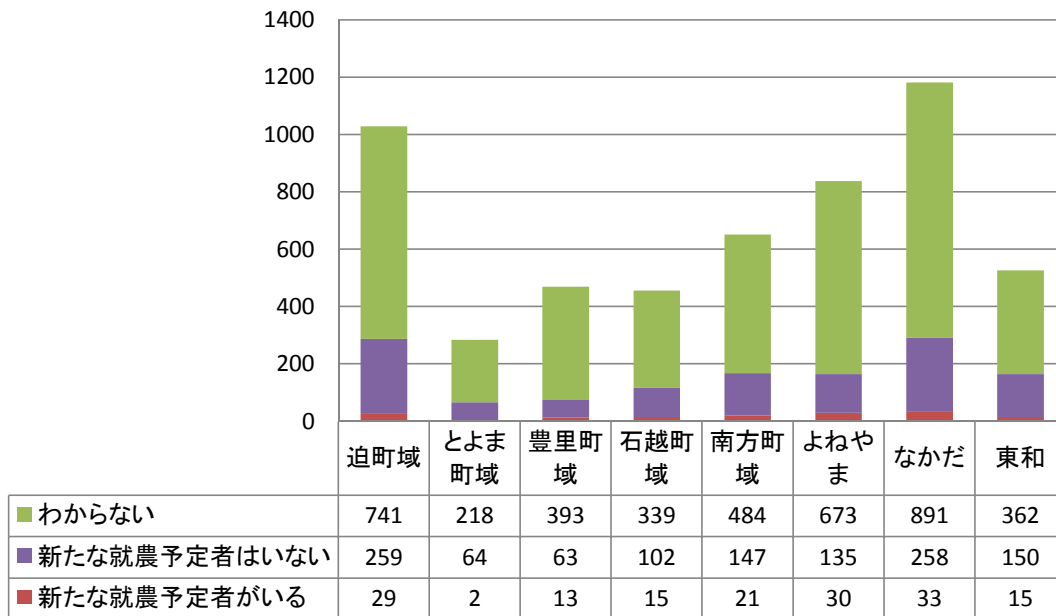
9 その個人農業者は、今後何年ぐらい農業が持続可能だと思いますか？



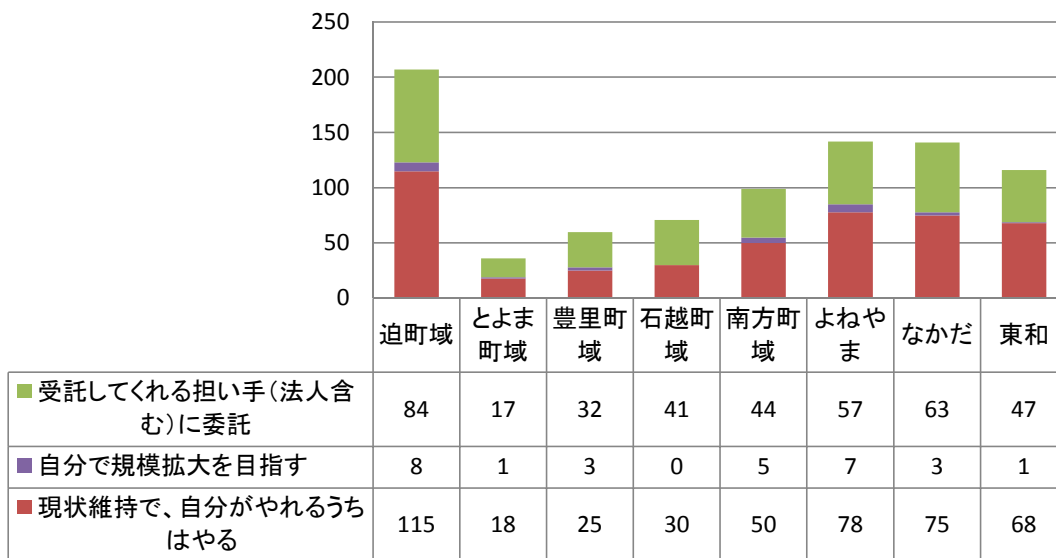
10 その法人並びに集落営農組織は、今後何年ぐらい農業が持続可能だと思いますか？



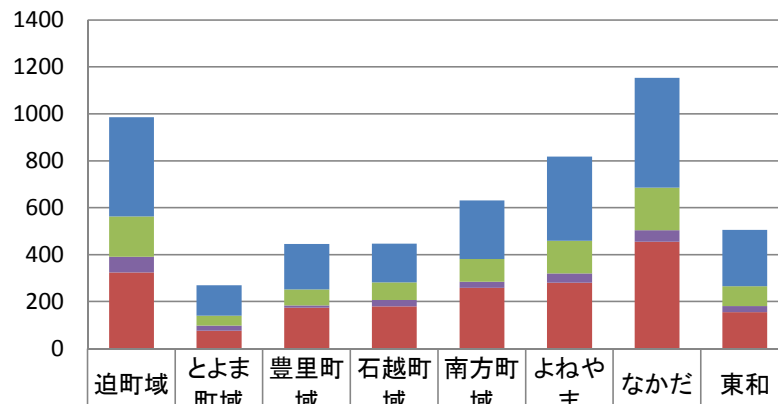
11 あなたの集落(地域)には、今後、新たに就農する予定の方はいますか？



12 Q7で②と回答した方 担い手がいない場合、将来の農業経営についてどのように考えますか？

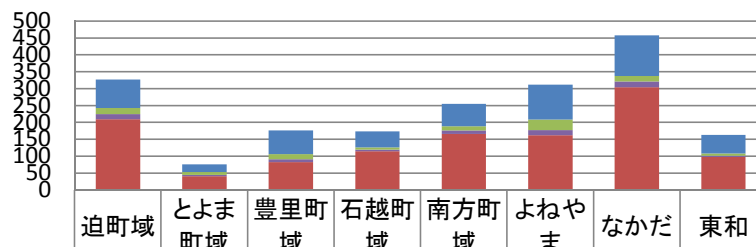


13 あなたの集落に集落営農組織(法人を含む)は必要だと思いますか？



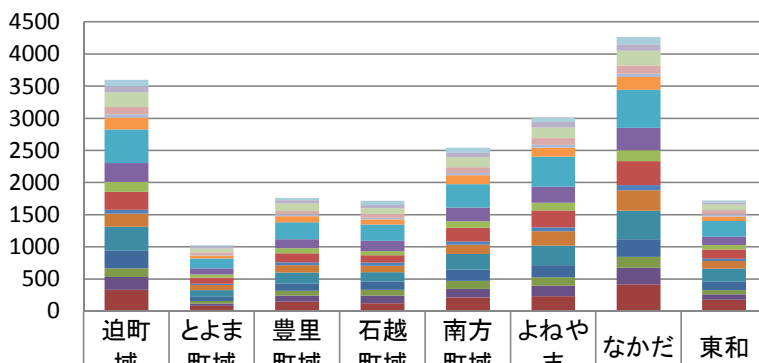
■ わからない	423	129	193	166	249	358	468	240
■ グループや法人(3~5人)があればよい	171	43	69	74	97	140	181	85
■ 集落営農組織は必要ない	68	22	10	28	26	39	50	26
■ 集落営農組織は必要である	324	76	174	180	259	281	455	155

14 Q13で①と回答した方 集落営農組織が設立されたら、その組織に加入し農作業を委託しますか？



■ 自分がやれなくなったら考えてみる	84	23	71	48	66	103	120	55
■ 委託者が決まっているので、集落営農組織は関係ない	18	8	15	6	12	31	16	6
■ 後継者がいるので委託することはない	15	4	8	5	11	16	17	4
■ 設立に協力し集落営農組織に作業を委託する	210	41	83	115	166	162	305	98

15 地域農業の維持による農業所得増大と農業生産拡大 に向けて、JAに優先的に取り組んでほしい事項を教えてください



	迫町域	とよま町域	豊里町域	石越町域	南方町域	よねやま	なかだ	東和
JAのJA出資型法人設立による農業経営への取り組み	97	17	36	66	80	63	116	33
6次産業化への取り組みによる付加価値拡大に向けた指導・支援	95	34	49	52	71	84	98	35
使いやすいJA資金の紹介・指導	229	60	121	90	150	167	230	83
経営規模拡大に向けた農地集積への支援(農地中間管理事業)	117	37	51	60	93	103	129	71
生産資材の自己引取の拡大	49	8	30	24	35	46	52	30
農畜産物の販売強化に向けたマーケティング機能の強化	181	46	91	76	136	137	198	68
低価格資材の提供	524	157	266	254	364	468	594	246
生産コスト低減に向けた技術並びに経営指導	294	95	137	163	214	252	346	125
消費者・流通業者等との連携による交流事業等への取り組み	153	49	81	61	101	118	171	74
販売先の確保による契約栽培の推進	279	92	142	119	212	261	373	143
営農類型(作目の組み合わせ)の提案	62	22	44	46	52	61	79	34
売れる生産品目(園芸)の作付誘導	204	79	113	99	146	224	318	122
新たな担い手の就農・育成支援	374	103	177	147	244	303	447	203
農業者(組織)の個別課題へ対応してもらう体制強化	273	66	109	131	172	190	273	127
経営分析等の農業経営管理支援	136	42	72	90	123	132	169	64
集落営農組織や生産集団等の法人化に向けた支援	196	35	96	116	139	161	258	89
集落営農組織や生産集団等の設立に向けた支援	336	83	149	126	212	236	419	177